

4月のHUGだより

情報提供者：やましろ小児科 山城武夫

今月のテーマ

病院を受診する時の準備物や心得など（持ち物や医師にどのような事を伝えたらよいか）

【持ち物】

健康保険証、医療費助成手当等の証書、母子手帳、飲んでいるお薬（お薬手帳）。

*一人一人の健康保険証があります。有効期限の確認と保険証の種類の確認（保護者のお勤めが変わると保険証が変更されます）。

*母子手帳では発育歴（保護者の記録の記入）・予防接種歴の記録等を確認。



【お医者さんに上手に伝えましょう】

*何時から、どの様な状態で始まり経過しているか？

（熱の有無、気になる症状、食欲の有無、排便の様子など）。

例えば：昨夜から 38.5° の熱が上ががり下がりしている。食欲はあるが、やや不機嫌で、手足に発疹、口の中や舌に口内炎がある。

：蕁麻疹などであれば、発疹が消えたり、移動したりするのでスマートフォンなどのカメラ機能を利用して受診しましょう。

：スマートフォンのビデオ機能は、また、けいれん発作とか咳込などの時に利用して頂けると診断に有用です。

*今までに大きな病気にかかったことがありますか？

*近所の保育園や幼稚園で流行っている病気はありますか？

*薬や食べ物のアレルギーがありますか？

*家族にも同じような病状がありますか？

【お子さんを連れて行く人】

お子さんの症状の良く分かる人（メモ書き持参でも）。普段と違う様子「なんとなくおかしい」の説明ができる人。

【持っていくと便利なもの】

着替えやタオル、おむつ、ティッシュペーパー。待ち時間のためのおもちゃや絵本。